



いよいよ初夏へ

今年もいよいよ初夏となる7月を迎えました。例年は蒸し暑い6月から梅雨明けの暑い7月を迎えるものですが、今年の6月の梅雨空は比較的に気温が低く、7月に入ってもまだ25.6度を予報されるなど過ごしやすい7月となりました。ただいずれ例年通りの暑い7月になると思われますので、体調管理には十分気を付けて暑さ対策をお願い致します。

今期も半分を過ぎ、また下期も早1ヶ月が経過致しました。4月・5月は仕事がやや少なくなったものの先月の6月は仕事が徐々に増え、7月も仕事が増えつつある状況です。8月以降も仕事が増加傾向にあり、この勢いで下期は上期より売上を伸ばしていくよう取り組んでいきたいと思っております。経営改善も経営コンサルティングの指導の下、計画書の立案が出来つつあります。7月中には計画がほぼまとまり、8月に確定し9月に実行と進めてまいりたいと思っております。その間に体制の見直しや人事の見直しなど効率化を図るよう進めてまいりたいと思っておりますので、引き続きのご協力をお願いします。

それでは今月も1ヶ月間よろしくお願ひします。

社長 太田 聡

夏もいよいよ本番!!

梅雨もあけ、いよいよ本格的に暑くなる季節になりました。
夏! 流しそうめんをしたりバーベキューしたり色々なイベントがあります。
中でも花火大会は夏ならではの感じがします。
そこで、今年行われる花火大会の情報を調べました☆



【第62回安倍川花火大会】

- ・開催日時
2015年7/25 (土)
19:00~21:00
- ・荒天の場合
小雨決行(荒天時は2015年7/26(日)、27(月)のいずれか1日に延期)
- ・開催場所
安倍川橋上流
- ・打ち上げ数
1万5000発

【第68回清水みなと祭り 海上花火大会】

- ・開催日時
2015年8/2 (日)
19:30~20:30
- ・荒天の場合
雨天決行(荒天時は中止)
- ・開催場所
清水港 日の出埠頭
- ・打ち上げ数
約1万発

【全国花火名人選抜競技大会 ふくろい遠州の花火2015】

- ・開催日時
2015年8/8 (土)
19:00~21:00
- ・荒天の場合
荒天時は2015年8/9(日)、15(土)のいずれか1日に延期
- ・開催場所
原野谷川親水公園
- ・打ち上げ数
約2万5000発

※『2015年 東海の花火大会の開催速報 | 花火大会2015 花火カレンダーからの引用』(hanabi.walkerplus.com/kaisai/ar0600/)

毎年、浴衣を着て花火を見に行きたいと思いつつ行けなかったのが今年こそは行きたいです!
皆さんも是非今年の夏の思い出に花火を見に行ってみてはいかがでしょうか。

井上

思い出の写真 一橋本 茂子さん

この写真はいつ、どこで撮りましたか？

1年前の6月、磐田病院にて

この写真に対する思い出を一言

産まれて2日目の孫、もう1年が経ち、1才の誕生日を迎えました。



アンケート 今回のアンケートは大久保 有香さんです

- | | |
|--------------------------|---|
| Q: マイブームは何ですか？ | A: 多肉植物を育てること |
| Q: 休日は何をしておすごしていますか？ | A: ほぼ寝ています |
| Q: 今一番気に掛かっていることは？ | A: アニメ「コナン」の黒幕 |
| Q: 生まれ変わったら何になりたいですか？ | A: 霞 |
| Q: 宝くじで100万円当たったら何をしますか？ | A: 小児ガンと闘う子供に寄付 |
| Q: 地球最後の日に食べたいものは？ | A: ケーキ |
| Q: 今一番困っている事はなんですか？ | A: 特にないです……
あえて言うなら、浜松にできた「ドーナツのフロresta」で動物ドーナツが、まだ販売されていない事。早く見てみたいです!! |
| Q: 夏と言えば何が思いつきますか？ | A: 花火 |

～京の風景～

【京都タワー】

京都駅の烏丸中央口改札を抜けて表に出るとすぐ目の前に立っており、その独特の形は灯台をイメージしたものだそうです。台座となっている京都タワービルを含めた高さは131mあり、京都市内では最も高い建造物です。1964年の建設当時は「東寺の五重塔(高さ55m)より高いものは建てない」という不文律から都市の美観論争も起きましたが、2014年で開業50周年を迎えた今では京都のシンボルとして好意的に認識されています。



山崎

朝こそすべて

暁は(あきらか)という字で(さとる)という字でもある。夜の暗闇が白々と明け、物のあやめ・けじめが見えてくる。さわやかな中に、心が澄み、頭が冴え、物の姿があきらかになってくる。それだけでも物事がわかる。

10年ほど前、藍染研究家で古典研究家でもある小野彰子女史にいただいた、安岡正篤著「琴線に響く言葉」の一節であります。安岡先生によると、孔子の「朝に道を聞くと、夕に死する可なり」という語は、古来誰知らぬ者もありません。そこでこの講座「暁の鐘」に論語をお話する次第であります。私は論語は永遠の朝のような書であると感じております。・・と述べておられます。

「念ずれば花ひらく」の坂村眞民先生も、毎朝、重信川の河原に座して、宇宙から降り注ぐ大気を吸い、日の出の光を浴びて一日が始まるとのことでした。

アポロ電気の「アポロ」は太陽の神アポロンからとりました。創業以来「早朝塾」として朝早くから研修を行っているのは、安岡先生や眞民先生のおっしゃる通り、朝こそすべてがはじまるのです。

未来の自分を夢見てともにまいりましょう！

会長 太田 顯

編集担当より

7月は七夕だなどと考えていたら、ふと「最近星を見ていないな」と思いました。

でも、よくよく考えるとただ下を向いて歩いているだけかもしれません。

七夕をきっかけに、今一度上を向いて過ごせるようにしなければと反省しました。みなさんはいかがでしょう。 伊藤

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004 ★ホームページをリニューアルしました。
静岡県磐田市勾坂中1600-11 磐田さざさか工業団地
TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898
URL: <http://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当: 島・杉山・伊藤・横井・井上・山崎 発行日 平成27年7月1日